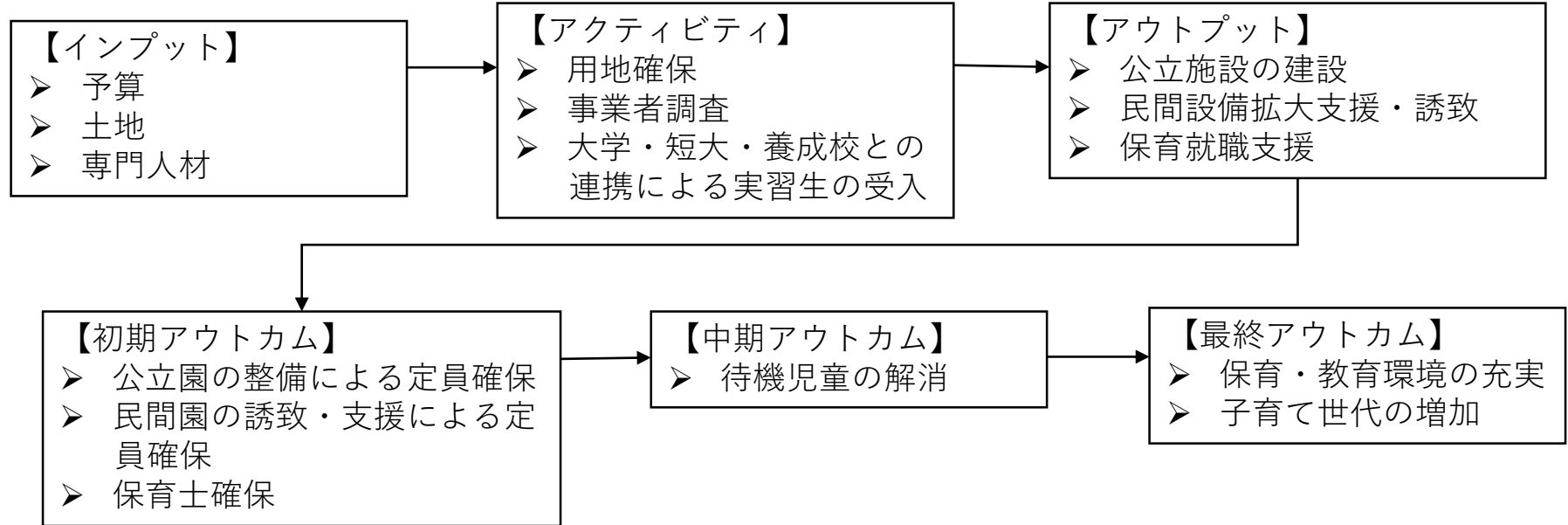


【R6年度】重点目標の取組・概要（待機児童対策[市立幼稚園及び保育所再編事業 ほか]

担当課（内線）	こども園推進課	個別目標の方向性	子どもの保育・教育環境の充実
重点目標	子育てしやすい岸和田の実現	行政の役割	ニーズに応じた保育の量の確保を行う
現状と課題		課題に対する取組の内容（めざす成果・期間・対象者・手法など）	
市と市教育委員会では、本市が抱えている待機児童等の存在、幼稚園の定員割れや小規模化、市立施設の老朽化といった課題を解消し、未来を担っていく子どもたちに、良質な教育・保育環境を提供することを目的に「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針（以下「再編方針」という。）」を策定しました。 その具体的な内容（再編対象となる施設、再編方法、実施時期等）は、岸和田市立幼稚園及び保育所再編個別計画（以下「個別計画」という。）に示し、現在は、個別計画（前期計画及び中期計画）に基づいた再編を進めています。		【中期的（4～5年後）にめざす成果】 個別計画（中期計画）の推進、個別計画（後期計画）の策定及び推進 前期計画では、民間の認定こども園を3件誘致、市立認定こども園を1件設置し、約570人分の定員を確保する（東光幼稚園、旭幼稚園、旭保育所、太田幼稚園の定員合計と比較すると約350人分の増）。 中期計画では、市立認定こども園2園と民間認定こども園1園の誘致を行う。また、後期計画に位置付けられている対象施設の再編前倒しの検討及び後期計画の策定を行う。	
R6年度の事業費（内訳）		【成果に向けての各年度の進め方】 令和6年度までは前期計画、令和7年度～9年度は中期計画に基づく	
➤（仮称）市立旭・太田認定こども園建設に関する予算 工事費・備品購入費等 589,948千円 ➤（仮称）市立春木・大芝認定こども園建設に関する予算 設計委託料・工事費等 317,986千円 ➤（仮称）市立桜台・光明認定こども園建設に関する予算 設計委託料等 16,117千円 ➤ その他再編に関する予算 検討会議・事業者選定等 557千円 ➤ 民間事業者への施設整備支援事業費補助金 3園分 35,102千円 計 959,710千円		【R6年度の取組内容】 公立 ➤（仮称）市立旭・太田認定こども園舎の整備（新築） ➤（仮称）市立春木・大芝認定こども園の設計の確定、工事事業者の選定 ➤（仮称）市立桜台・光明認定こども園の設計の確定 ➤ 市立認定こども園設立に向けた部会の開催 民間事業者 ➤民間認定こども園及び民間保育園の施設整備支援事業費補助 【R7年度の取組内容】 公立 ➤（仮称）市立春木・大芝認定こども園舎の整備（新築） ➤（仮称）市立桜台・光明認定こども園の工事事業者の選定	
R7年度以降の想定事業費（ランニング経費）		取組の進捗・成果を測る指標	成果・指標が未達成の場合の取扱い
➤（R7）R6年度の事業費（内訳）のとおりに ➤（R8）中期計画に基づく設計費・施設整備費 ➤（R9）中期計画に基づく設計費・施設整備費		➤ 待機児童数 27人（2023）→0人（2027） ➤ 公立幼稚園及び保育所数 幼稚園：22施設（2023）→17施設（2027） 保育所：11施設（2023）→8施設（2027） ➤ 民間及び公立認定こども園数 公立：0施設（2023）→3施設（2027） 民間：20施設（2023）→23施設（2027）	➤ 後期計画への反映

【R6年度】重点目標の取組・ロジックモデル（待機児童対策[市立幼稚園及び保育所再編事業 ほか]）

ロジックモデル【事業立案時点】



その他（財源、他団体の状況、行政サービスとしての適正性について など）

【財源】

- ・＜民間＞ 就学前教育・保育施設整備交付金 補助率1/2、嵩上げ2/3
- ・＜公立＞ 就学前教育・保育施設整備交付金（教育部分） 補助率1/3

【他団体の状況】

- ・民間事業者の施設整備に対しては、本市と同じく国府の施設整備補助に基づいた補助金を支出している。

【R6年度】重点目標の取組・評価シート①（待機児童対策[市立幼稚園及び保育所再編事業 ほか]）

■ 中期的にめざす成果に対する達成度

達成

- ・ 前期計画では、民間の認定こども園を3件誘致、市立認定こども園を1件設置し、約570人分の定員を確保する（東光幼稚園、旭幼稚園、旭保育所、太田幼稚園の定員合計と比較すると約350人分の増）。

■ R6年度における達成度（当初の実施予定に対する達成度）

達成

- 公立
- ・ （仮称）市立旭・太田認定こども園舎の整備（新築）
 - ・ （仮称）市立春木・大芝認定こども園の設計の確定、工事事業者の選定
 - ・ （仮称）市立桜台・光明認定こども園の設計の確定
 - ・ 市立認定こども園設立に向けた部会の開催
- 民間事業者
- ・ 民間認定こども園及び民間保育園の施設整備支援事業費補助

■ R6年度において実施・実現できたこと

公立

- ・ 市立旭・太田こども園園舎の整備（新築）
- ・ （仮称）市立春木・大芝認定こども園の設計の確定及び工事事業者の選定
- ・ （仮称）市立桜台・光明認定こども園の設計の確定
- ・ 市立認定こども園設立に向けた部会の開催

民間事業者（施設整備補助）

- ・ 民間認定こども園に対する施設整備支援事業費補助
第2八木こども園（防犯カメラ設置）
- ・ 民間保育園に対する施設整備支援事業費補助
杉乃木保育園（大規模改修）
めだか保育園（空調機器入替え）

■ 主な「取組の進捗・成果を測る指標」の状況

測定有無	指 標 名	単位	基準値（年次）	目標値（年次）	R6年度実績値
有	待機児童数	人	27（2023）	0（2027）	6（2024）
有	公立幼稚園数	施設	22（2023）	17（2027）	21（2024）
有	公立保育所数	施設	11（2023）	8（2027）	11（2024）
有	公立認定こども園数	施設	0（2023）	3（2027）	0（2024）
有	民間認定こども園数	施設	20（2023）	23（2027）	22（2024）

【R 6年度】重点目標の取組・評価シート②（待機児童対策[市立幼稚園及び保育所再編事業 ほか]）

■ R 6年度において実施・実現できなかったこと

- ・ 後期計画の策定及び公表

■ 課題分析

- ・ 後期計画の策定に向けた調査・分析により明らかとなった改善すべき課題について引き続き分析し、計画の立案に反映できるよう検討・調整する。

■ ロジックモデルの振り返り

- ・ 引続き、事業を推進し、アウトカムの発現に努める

■ 次年度以降の予定・改善内容

- ・ 予算確保に努め、速やかに工事事業者の選定及び事業の推進を行う。